

令和7年度 看護学部 学校推薦型選抜試験問題

総合問題 I

(時間：60分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題冊子は8ページ、解答用紙は2枚です。
- 3 問題冊子の印刷不鮮明、落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は手を上げて監督員に知らせてください。
- 4 問題冊子の余白は適宜利用してかまいません。
- 5 解答は、全て解答用紙の所定の欄に、横書きで記入してください。また英数字・記号・句読点も1字として1マスに記入してください。
- 6 試験終了後、解答用紙を回収するので監督員の指示に従ってください。問題冊子は持ち帰ってください。

以下の文章を読んで設問に答えなさい。

著作権保護の観点から
掲載しません。

著作権保護の観点から
掲載しません。

著作権保護の観点から
掲載しません。

著作権保護の観点から
掲載しません。

著作権保護の観点から
掲載しません。

著作権保護の観点から
掲載しません。

著作権保護の観点から 掲載しません。

(伊藤亜紗「目の見えない人は世界をどう見ているのか」による 一部改変)

(注)

1 晴眼者：視覚に障害のない人のこと。

問 1 下線部(1)は何を指すか 7 字で答えなさい。

問 2 下線部(2)と(3)の背後にどのような認識があると筆者は考えているか述べなさい。

問 3 下線部(4)の理由を 2 つ述べなさい。

問 4 下線部(5)のそれぞれの能力について、筆者はどのように例えて説明しているか答えなさい。

問 5 下線部(6)について、視覚と聴覚が上位感覚とされる理由を答えなさい。

問 6 下線部(7)について、この時見えない人の視覚野で起きている現象を、見える人と対比させ、40 字以内で述べなさい。

問 7 下線部(8)について、この時、視覚障害者の脳で何が起きていると筆者は考えているのか、「ハイテクはちまき、目、体験」の三つの単語を使って述べなさい。